

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	20歳以上 40歳未満の患者さんで、子宮頸がん、子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）と新たに診断された方 2009年1月1日以降に当院で子宮頸がんと診断された20歳から40歳未満の患者さんで、治療後に亡くなられた方			
② 研究課題名	思春期女性へのHPVワクチン公費助成開始後における子宮頸癌のHPV16/18陽性割合の推移に関する疫学研究			
③実施予定期間	2019年7月～2026年12月			
④実施機関	東北大学 産科学婦人科学分野			
⑤研究代表者	氏名	八重樫 伸生	所属	東北大学 産科学婦人科学分野
⑥当院の研究代表者	氏名	角 暢浩	所属	静岡県立静岡がんセンター 婦人科
⑦使用する検体・データ	子宮頸部細胞診、電子カルテ情報、アンケート			
⑧目的	思春期女性が対象のヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンは2013年6月以降に積極的接種が中止したままになっています。ワクチン接種により子宮頸がん及び前がん病変である子宮上皮内腫瘍、上皮内腺がんの減少が特に期待されていましたが、その恩恵を受けられていない女性が増えてきています。子宮頸がん、子宮上皮内腫瘍（CIN）、上皮内腺がん（AIS）の患者さんの数とHPV16型/18型の陽性率を調べ、HPVワクチンの有効性を早期に確認することを研究の目的としています。残念ながら亡くなられた方の診療情報を使用させていただくことで、HPVワクチンを受けた世代と受けなかった世代とで子宮頸がんの死亡率の変化を検討・比較します。			
⑨方法	上記の方を対象にアンケート調査、HPV-DNA型同定、背景調査、予後調査を行います。HPV-DNA型同定は子宮頸がん検診と同様に実施します。アンケート調査は患者さんにお渡しし、記入後はデータセンターまで直接郵送いただきます。背景調査、予後調査は患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年5月1日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。